

がんになったら「緩和ケア」 ～緩和ケアへの道案内いたします～

市民の方と城南地域での緩和ケアについて考えてみたいと思います。
緩和ケアを正しく理解し、上手に緩和ケアを利用しましょう。

日時 2009年7月25日(土) 14時～16時30分(開場 13時30分)
先着200名 *事前申し込み不要

会場 昭和大学 4号館 6階 600講義室
東急池上線 大井町線「旗の台」駅下車 東口より徒歩10分

参加費 ￥1,000

プログラム

第1部 14時～

開会のあいさつ 秋山修 日本赤十字社医療センター 緩和ケア科部長

特別講演1 司会:堀夏樹 NTT東日本関東病院 緩和ケア科部長

「がんについての情報活用」

がんに関するあらゆる情報の入手方法や様々なリソースの利用について、お話いただきます。

講師:川上祥子 NPO法人キャンサーネットジャパン広報担当理事

特別講演2 司会:鈴木央 鈴木内科医院 副院長

「がんと共に生きる ～がんの診断を受けさまざまな選択の中で～」

講師:木下義高

第2部 15時20分～

模擬相談会「緩和ケアを考えるとき」 司会:梅田恵 緩和ケアパートナーズ

ある病院でがん治療を受けていたところ、「積極的な治療は難しく、近くで緩和ケアが受けられるところを探してください」と病院スタッフに言われ困っている事例を想定し、城南地域の各窓口の専門家のアドバイスを聞いてみたいと思います。

コメンテーター

市民代表 :藤原瑠美 ホスピタリティ☆プラネット

模擬アドバイザー

がん相談支援センター :小澤桂子 NTT東日本関東病院 がん看護専門看護師

緩和ケア病棟相談窓口 :川畑正博 東京厚生年金病院 緩和ケア科部長

町のお医者さん :鈴木央 鈴木内科医院 副院長

ケアマネージャー :池田麻理 おもて参道ケアプランセンター 所長

閉会のあいさつ 茅根義和 東芝病院 緩和ケア科科長

主催:城南緩和ケア研究会

お問い合わせ:FAX 03-6362-3546

茅根義和 東芝病院 緩和ケア科科長

梅田恵 緩和ケアパートナーズ